

福岡県の主要施策（令和元年度）

福岡県では、豪雨災害からの復旧・復興に全力で取り組むとともに、中小企業や農林水産業の現場の実態とニーズに合わせて、AI、IoTなど「第4次産業革命」と言われる最新技術を導入する取組みや、「人生100年時代」が到来する中、誰もが生き生きと活躍でき、健康で充実した人生を過ごせる「100年グッドライフ（GOOD LIFE）福岡県」の構築を目指す取組み、「誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、安心して子どもを産み育てていくことができる」、そうした地域社会をそれぞれの地域につくっていく地方創生を推進する取組みを展開しています。

時代の変化への対応

●「第4次産業革命」への取組み

- ・中小企業の現場の実態とニーズを踏まえた最新技術の導入による生産性向上、IoTを活用した製品・サービスの開発を支援します。
- ・スマート農業機械の導入、園芸産地の生産性向上に必要なIoT等を活用した施設・機械の導入を支援し、スマート農業への転換を推進します。
- ・高齢者の見守り活動を推進するため、IoTを活用した高齢者見守り機器等の導入検証を支援し、多重的に見守る体制の強化を図ります。

●「100年グッドライフ（GOOD LIFE）福岡県」の構築

- ・アプリを活用した健康ポイント事業を実施、食生活改善のため「チャレンジ!レシピコンクール」を開催し、受賞したレシピを広くPRするなど、健康づくり県民運動を推進します。
- ・官民連携によるスポーツ大会や合宿の誘致、スポーツツーリズム等に取り組む「福岡県スポーツコミッション（仮称）」設立に向けた準備会議を開催します。
- ・県営公園のウォーキング・ジョギングコースに案内板等を設置し、コースを分かりやすく、楽しみながら運動できるように整備します。

地方創生の推進

●住み慣れたところで「働く」ことができる地域社会づくり

- ・消費税率引上げの影響を受ける中小企業、県政の重要施策に参画する中小企業を支援するための融資枠を創設します。
- ・東京に設置したアンテナレストラン「福扇華」を活用した「福岡の食」の魅力発信などを行うことで、県産農林水産物の販売・消費の拡大を図ります。
- ・航空会社と連携した欧米豪向けプロモーション、中国向けホームページの開設によるプロモーションの実施や、サイクルスタンドの設置など受入環境の整備に取り組み、国内外からの誘客を促進します。
- ・北九州空港の利用促進のため、国際貨物の通関体制の構築に取り組めます。

●誰もが住み慣れたところで「暮らす」ことができる地域社会づくり

- ・防災意識を強化するため、高齢者、子ども、外国人、中小企業向けの啓発冊子の作成、説明会・研修会を実施します。
- ・気候変動の影響による被害の防止・軽減を図るため、「福岡県気候変動適応センター」を設置し、市町村等に気候変動による影響と適応策に関する情報を提供します。
- ・性暴力根絶に向けて「性暴力対策検討会議」の開催、児童・生徒への教育や啓発を行う人材の育成、SNSでの啓発動画を配信します。
- ・自転車ネットワーク計画を策定する市町村に対する研修会の開催、計画策定に必要な調査を支援し、自転車通行空間の整備を促進します。

●誰もが住み慣れたところで「育てる」ことができる地域社会づくり

- ・待機児童解消のため、3歳未満児の受入れを増やす保育所・認定こども園への支援、届出保育施設が行う児童の健康診断や保育士の研修受講のために配置する代替職員の任用を支援します。
- ・児童生徒の情報活用能力を高めるため、県立学校に無線LANやタブレット型パソコン等のICT環境を整備します。
- ・貧困の連鎖を断ち切るため、生活困窮世帯の子どもの大学進学について相談支援を実施します。

